

令和4年度 福岡県学力調査 結果のお知らせ

福津市立福間中学校

■ はじめに

令和4年6月21日(火)、1学年と2学年を対象に福岡県学力調査(国語、数学)が実施されました。この調査は、学力の実態を調査し、生徒のつまずきに応じた指導を積み上げていくために実施しているものです。なお、本調査結果の概要を以下のとおりお示ししていますが、結果は、学力の特定の一部であり、学力のすべてを示すものではありません。

■ 調査結果について

学力調査における福間中・平均正答率(%)を各教科に分けて比較すると、次のような結果となりました。

1学年では、国語、数学ともに県平均をやや上回っており、2学年では国語、数学ともに県平均とほぼ同じです。

■ 本校の課題と今後の授業改善について

全国学力調査と同様に、本校の各教科部会及び各学年会において調査結果を分析して明らかにした課題と、その解決に向けての学習指導の在り方を検討いたしました。その内容については、以下のとおりです。

【1学年】

◇国語◇ 次のような課題がみられました。

- ① 文章の要旨を捉え、内容を読み取る力
- ② 根拠を明確にして、自分の考えをまとめ、相手にわかりやすく伝える力

そこで、解決のために次のような学習指導を行います。

- ① 文章中に出てくる言葉を確認し、段落の関係や場面のつながりを捉える指導を丁寧におこない、単元のまとめの言語活動を通して定着を図ります。
- ② 文章を読んだ感想や考えを書く際に根拠をもとにまとめ、交流することを通して、表現力を高めていきます。

◇数学◇ 次のような課題がみられました。

- ① 資料から、必要な情報を適切な情報を読み取る力
- ② 問題に示された考えを解釈し、考察する力

そこで、解決のために次のような学習指導を行います。

- ① 目的に応じてデータを収集し、データを表やグラフに整理して分布の傾向を読み取り、考察できるようにします。
- ② 数学的に表現されたものを比較・検討したり、その考えを交流したりする活動を通して考察する機会を設けます。

◇学年◇

- ・国語科、数学科ともフォローアップシート(※)を活用して各自の苦手分野の克服を目指します。また、フォローアップシートの残りの問題は、家庭学習で取り組ませ、基本的な知識・技能の習得や、活用力の育成を図ります。
- ・授業では、これまで以上に交流活動を積極的に取り入れ、自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりする活動を通して、考える力や表現力の向上につなげていきます。

【2学年】

◇国語◇ 次のような課題がみられました。

- ① 問題を正確に読み取る力
- ② 必要な情報を整理し、理解する力

そこで、解決のために次のような学習指導を行います。

- ① 語彙力をつけ、表現力を伸ばすためにも言葉にこだわった読解をする授業を行います。
- ② 情報の要点とそれを支える付加的な文の捉え方について基本的なところから改めて指導します。

◇数学◇ 次のような課題がみられました。

- ① 指数を含む計算、文字式の計算、方程式の計算
- ② データを活用して、数学的に説明する力

そこで、解決のために次のような学習指導を行います。

- ① 数や数式についての基礎的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、小テスト等を行い補充することで、計算力を高めていきます。
- ② 課題設定や発問の内容を工夫し、自分の考えをもたせた上で、解決方法を交流する活動を増やします。

◇学年◇

- ・国語科、数学科ともフォローアップシート(※)を活用して各自の苦手分野の克服を目指します。また、フォローアップシートの残りの問題は、家庭学習で取り組ませ、基本的な知識・技能の習得や活用力の育成を図ります。
- ・授業における交流活動において、活動の目的・内容・方法を明確にして活動の質の向上を図るとともに、活動を通して学んだことやできるようになったことが実感できる授業を行います。

※フォローアップシートとは、福岡県教育委員会が今回の県学力調査の復習のために作成し、県内の全中学生に配付した問題集のこと。